

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	1
サポートクラス	サムライ	Lv.1:	サムライ	性別	女
称号クラス				年齢	17
種族	アーシアン			境遇	師匠
出自 (効果)	現代人			目標	逃亡

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	10	10	8	9	10	7	8
ボーナス	3	3	2	3	3	2	2
クラス修正	2	2	1	0	0	1	0
他修正							
能力値	5	5	3	3	3	3	2

HP	35
MP	28
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手									
左手	菊一文字	至近	-1	9	0	0	0	0	0
頭部	ハット					1			
胴部	レザージャケット					4			-1
補助									
装身具	手入れ道具								
能力値			5	0	3	0	3	6	10
スキル						2	2		
その他									
総計(右)			5	0					
総計(左)			4	9	3	7	5	6	9
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定	3			3	+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
ベルトポーチ	
バックパック	
MPポーション*2	
アクセサリー	
筆記用具	
ポーションホルダー	
栄養ドリンク*2	

現在重量: 2  
 最大重量: 17  
 所持金: 251  
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン：事故	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果:	【物理防御力】と【魔法防御力】に+2、また作成時のみ現代アイテムの価格が1%にする							
バッシュ	1	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果:	武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]							
オートガード	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果:	【物理防御力】に+[SL×2]、【魔法防御力】に+SLする。武器や盾などを巧みに使うことによって、敵の攻撃を受け流すスキル。あなたの修練はすでに無意識にまでおよんでおり、意識せずとも得物は敵の攻撃を避けていく。							
スラッシュブロー	1	3	ダメージ直前	-	自身	自動成功	シーン1	
効果:	武器攻撃のダメージロールの直前に使用する。ダメージ増加を行なう。その攻撃のダメージに+[(SL×2)d]する。素早い攻撃で何度も繰り返し、相手を斬り裂くスキル。							
アームズマスタリー：刀	1	-	パッシヴ	-	自身	-	刀使用	
効果:	武器を使用した命中判定に+1dする。ただし、複数の《アームズマスタリー：～》を同時に適用することはできない。あなたはサムライのみが使用する特殊な武器、カタナの扱いに熟練している。							
スピリット・オブ・サムライ	1	-	アイテム	-	自身	-		
効果:	「種別：刀」の武器をSL個取得する。このアイテムはあなたのみ装備、使用することができる。あなたはサムライの魂ともいえる武器、刀を所有している。刀はあなたの成長と共にその姿を変化させる。							
シックスセンス	1	-	パッシヴ	-	自身	-	-	
効果:	奇襲攻撃を受けた時、判定に-1dされることなくリアクションを行なえる。するどい勘により、身の危険を感知し、不意な攻撃に対して的確に反応することが可能であることを表わすスキル。							
ブラフ	1	-	パッシヴ	-	自身	-	-	
効果:	はったりを言ったり、嘘をついて騙すなどの【精神】判定に+1dする。思っていることを顔に出さないようにしたり、精神的な動揺を見せることなく嘘をついたり、相手を言いくめたりする術に長けていることを表わすスキル。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

名前の読み；ありうら むぎ  
 名前の由来；アリウムの花言葉「深い悲しみ」「正しい主張」麦の花言葉「思い出」  
 物心のつく前から稽古を強制する剣術の師匠がいた。  
 友人と遊んで、流行りのアニメを見て、テスト前に意味の無い勉強会をして、そんな風に普通に過ごしたかった。  
 サボってばかり、逃げたばかりだった。  
 彼が死んでからその有り難さを、教えたかったことを知る。  
 自分は師匠のようになれるだろうか。あの背中に追いつけるのか。そんな思い全て態度に出さず、刀を振るう。だって師匠がそうだったから。

妻の両親は既に亡くなっており、その友人である師匠が後見人になるには、妻を厳しく育てなければならなかった。  
 彼は死を予感していた。時間がなかった。友人の忘れ形見が1人で生きていけるように、心を鬼にして指導した。  
 その甲斐あって、彼の死後、道場を継ぐ青年に「彼女なら」と託すことが出来た。  
 彼女の知らない彼の一面。

PC1伊波 阜月の同輩。同じクラスで席が近かったことから、友人の欲しかった彼女が構いまくって一緒にいる。

彼がいたから、1人じゃなかった。

冒険者になると食住が保証される(最低だけど)